はなまる配信

【学校教育目標】　「学びのえがお」いっぱい　西唐津小

きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより　第　108　号
令和8年11月　7日(土)
文責　校長　　古川　雅

学校 HP

金曜日の子どもたちの様子です

今日は二十四節気の「立冬（りっとう）」です。木枯らしが吹き、木々の葉が落ち、冬が始まるころと言われています。しかし、冬になったとはいえ、まだまだ日中はあたたかい日差しがさし、半袖で遊んでいる子どもたちもいるように、服装の調整が難しい時期です。半袖に上着一枚など、子どもの感覚や体調に合わせた服選びをお願いいたします。

今週は「唐津くんち」が開催されたこともあり、月、木、金、土の登校となり、子どもたちのリズムも崩れがちだったことと思います。ただ、来週は週末に１～５年生はバス旅行、６年生は親子レクが控えています。楽しい、思い出に残る行事に体調不良では楽しさも半減です。しっかり体調を整えて参加できるように、声掛けをお願いいたします。バス旅行の準備については、早めに終わらせておいてください。



２年１組は明日の「おもちゃランド」の準備のために、多目的室に移動していました。

「ボウリング」「カーレース」「UFO キャッチャー」などなど、様々な手作りのおもちゃのコーナーが準備されていました。１年生を招待する本番に備えて、それぞれのコーナーで準備を整えていました。

自分たちが楽しむのではなく、１年生を楽しませるのが難しいところですね。











６年１組は家庭科の学習、ミシンを使って「ナップサック」を縫っていました。このナップザックは、今月の１９日に出発する、長崎への修学旅行に持っていくことになっています。
期限が限られているので、ゆっくりとはできません。子どもたちは交代しながら、ミシンを動かしていました。





４年２組の図工の学習、「コロコロガーレ」の授業でした。様々な通路を作り、ビー玉を転がして楽しむおもちゃを制作します。最初の時間だった金曜日は、おもちゃの土台となる箱型の部分を作成していました。
子どもたちの想像する完成図によって土台の形は変わるので、悩みながらの作成となっていました。

